

図表 15 半失業・顕在的失業・潜在的失業（試算）

（単位：万人、％）

	非正規雇用 A	うち、「正社員に変わ りたい」と回答し た割合（％） B	非正規雇用のなかの 半失業 C // A × B	顕在的失業（完全失 業者） D	潜在的失業① （二）適当な仕事があり そうにない） E	潜在的失業② （一）のうち「すぐ仕 事につける」 F	潜在的失業② G // C + D + E	失業 β H // C + D + F	労働力人口 I	完全失業率 D / I	失業率 α G / (I + E)	失業率 β H / (I + F)
2003年	1,504	19.4	292	350	206	88	848	730	6654	5.3	12.4	10.8
2007年	1,732	22.5	390	257	154	57	801	704	6659	3.9	11.8	10.5
2010年	1,755	22.2	390	334	165	69	889	793	6581	5.1	13.2	11.9
2014年	1,962	26.4	518	236	124	43	878	797	6578	3.6	13.1	12.0

（注）潜在的失業①、②は非労働力人口のうち、就業希望しているが「適当な仕事がありそうにない」という理由で求職活動をしていない者である。

（出所）A、D、E、Fは「労働力調査」（詳細集計、年平均）、Bは厚生労働省「就業形態の多様化に関する総合実態調査」による。

図表 16 実質賃金、完全失業率、非正規雇用比率の推移

	実質 賃金指数	完全失業率 （％）	完全失業者 （万人）	非正規雇用比率	
				％	逆数の指数
2005年	104.4	4.4	294	32.6	105.2
2006	104.4	4.1	275	33.0	103.9
2007	103.2	3.9	257	33.5	102.4
2008	101.3	4.0	265	34.1	100.6
2009	98.7	5.1	336	33.7	101.8
2010	100.0	5.1	334	34.3	100.0
2011	100.1	4.6	302	35.1	97.7
2012	99.2	4.3	285	35.2	97.4
2013	98.3	4.0	265	36.6	93.7
2014	95.5	3.6	236	37.4	91.7
2015	94.6	3.4	222	37.5	91.5

（出所）実質賃金指数は「毎月勤労統計調査」、その他は「労働力調査」より作成。